

涼しい 楽しい やさしい

緑のカーテンで
ナゴヤの夏を涼しく！



平成26年
緑のカーテン周辺市民温度調査
実施報告書

名古屋市環境局

緑のカーテンとは??

ゴーヤやアサガオなどのつる性植物でつくる
自然のカーテンのこと。

どんな効果があるの?

涼しい

日光を遮ってくれるのはもちろん、
葉っぱの水分が蒸発して温度が下がることで、
よしやすだれ以上の効果があるといわれています。

楽しい

植物の緑や花には心が癒されたり、
育てる楽しみがあります。
また、ゴーヤなど野菜はおいしく食べられます。

やさしい

室内の温度が下がれば、電気代もお得で、
CO₂の削減にもなり、地球にもやさしいといわれています。



名古屋市では、緑のカーテン講習会を開いて、ゴーヤの苗を配るなど
緑のカーテンの普及につとめています。実際に緑のカーテンの効果を
確かめるため、市民の皆さんに温度測定調査をお願いしました。

<緑のカーテン周辺市民温度調査>

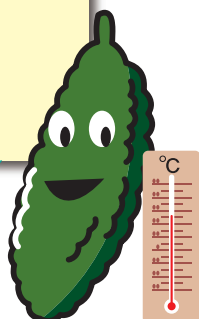
■調査の方法

緑のカーテンを育てている市民の皆さんにお願いし、
温度計を使って、

- ①緑のカーテンの裏側（カーテンの日陰）
- ②緑のカーテンの表側（日差しを遮って）
- ③緑のカーテンの表側（日差しを遮らずに）

の順番で3カ所測定していただきました。

緑のカーテンで実際に温度が下がっているかどうか確かめるため、カーテンの前と後ろをいっせいに計測してもらったよ。

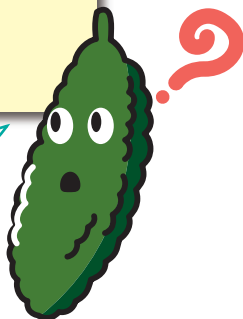


■調査概要

調査対象：応募された市民の皆さん（152名）

調査測定日：平成26年8月24日（日）・31日（日）の
午前10時

測定日のお天気は、8月24日は「くもり」、
8月31日は「晴れときどきくもり」だった
けど、結果はどうだったのかな・・・？



<温度調査の結果>

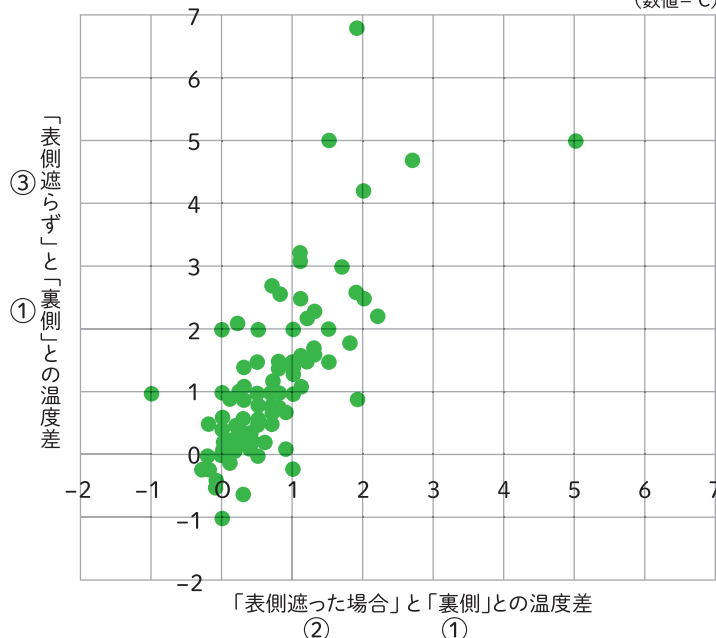
平成26年 8月24日 午前10時 天候：くもり

- ① 緑のカーテンの裏側 27.3℃
- ② 緑のカーテンの表側 (日差しを遮って計測)・・・27.7℃
- ③ 緑のカーテンの表側 (日差しを遮らずに計測)・ 27.9℃

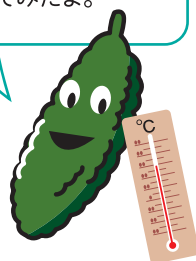


緑のカーテンの表側と裏側の温度差【8/24測定】

(数値=℃)



くもりのときに測っても、一定の温度差は出るみたいだね。
測定した方全員の表側と裏側の温度差も調べてみたよ。



緑のカーテンの裏側の温度測定で特徴的な差が出たのは植えた場所と設置場所。植えた場所だと、地植え(26.7℃)とプランター(27.6℃)では、地植えの方がおよそ0.9℃ほど温度が低い結果だったよ。

設置場所でも、庭(27.0℃)とベランダ(27.9℃)では0.9℃ほどの差が出たよ。土の上の方が温度が低くなるのかな。

緑のカーテンの裏側の温度割合 (設置場所・植えた場所別)

全 体		15.1	39.5	21.7	14.5	9.2
植えた場所	地植	36.4	40.9	13.6	2.3	6.8
	プランター	7.5	38.7	23.6	19.8	10.4
設置場所	庭	21.7	45.7	19.6	6.5	6.5
	ベランダ	7.0	25.6	20.9	34.9	11.6
	その他	0	43.8	31.3	6.3	18.8

■ 26.0℃以下 ■ 26.1～27.0℃ ■ 27.1～28.0℃ ■ 28.1～29.0℃ ■ それ以上

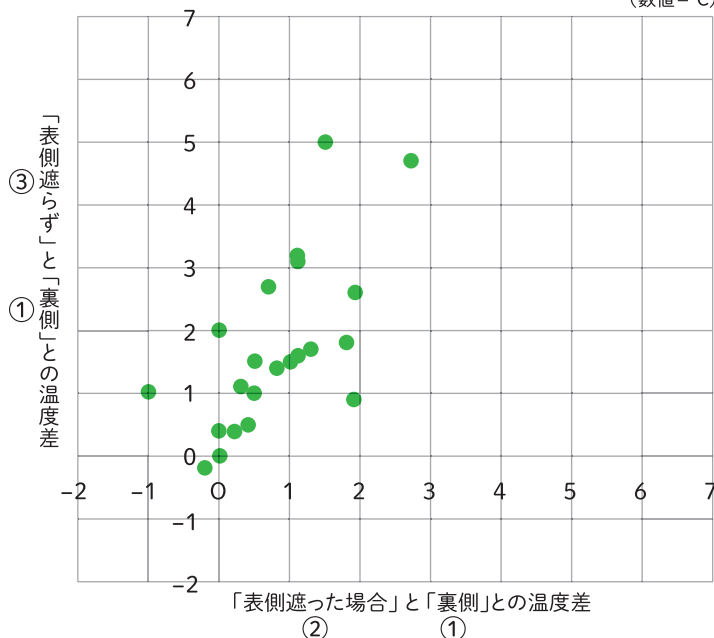
平成26年 8月31日 午前10時 天候:晴れときどきくもり

- ① 緑のカーテンの裏側 28.2℃
- ② 緑のカーテンの表側 (日差しを遮って計測) ... 29.0℃
- ③ 緑のカーテンの表側 (日差しを遮らずに計測) · 29.8℃



緑のカーテンの表側と裏側の温度差【8/31測定】

(数値=℃)



くもりだった8月24日は、0～1℃の変化が多く、8月31日は0～2℃という場合が多いみたいだね。中には5℃以上下がったという人もいたみたいだよ。



測定日がくもりだったのは少し残念だったけど、それでも日差しを遮ってくれる緑のカーテンには効果があることがわかったよ。
ご協力いただいた152名の市民の皆様、ありがとうございました。

涼しい 楽しい やさしい
やってみよう!

緑のカーテンの作り方（ゴーヤの育て方）

参考資料：（公財）名古屋市みどりの協会『緑のカーテンの作り方』

ゴーヤは生長がとっても早く栽培もカンタンだから、
緑のカーテンにはぴったり。
実を食べられるのも楽しみだね。

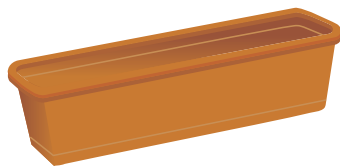


1 植付け・土づくり

気温が低いと生育不良となります。4～5月頃で暖かくなってから、
植え付けましょう。（適温18～35℃）

プランターに植える場合

深さ30cm程度の菜園用プランターに
2株が目安。市販の培養土がおすすめ
です（植付け間隔：30cm程度）。



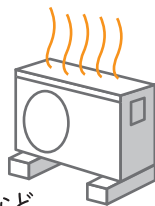
地植えの場合

植付け2週間くらい前に苦土石灰と、腐葉土、完熟鶏糞堆肥、
完熟牛糞堆肥を土に2～3割程度すきこんでおきます。
畝を作り、植え付けます（植付け間隔：50～80cm程度）



2

育て方



■ 栽培場所

日当たり、風通しのよい場所を選びましょう。ベランダで栽培する場合、エアコンの室外機やコンクリートの照り返しなど、結構厳しい生育条件が揃っているので、以下のように対応しましょう。

- ①板（すのこ、レンガなど）のようなものを鉢の下に敷く
- ②断熱材（発泡スチロールなど）を鉢に貼ったり、二重鉢にする

■ 水やり



植え付けた直後は底から水が抜けるほどたっぷりと水をやり、しばらくは土の表面が乾いたときに、夏場は1日1回または朝晩1日2回、水をやりましょう。

■ 堆肥

プランターの場合は2週間～1か月に一度くらい追肥を与えましょう（リン酸〈P〉の多い液肥がおすすめ）。
地植えの場合は、元肥をしっかりと与えておけば大丈夫です。



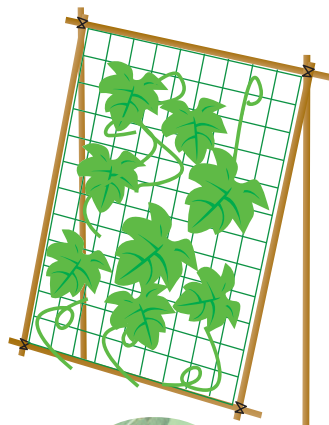
■ 支立て方

本つるが伸び始めたらネットを準備しましょう（10cmメッシュがおすすめ）。風でぐらぐらしないようしっかり固定することが大切です。

摘芯（つるの先端を切り取ること）をしてカーテンにしていきましょう。

本葉が5枚ぐらいになったら、最初の本づるを摘芯し、そこから伸びる子づるもある程度伸びたら摘芯して孫づるまで伸ばしましょう。

また、花がついたら雄花を摘んで、雌花に直接受粉すると実がなりやすいです。



緑のカーテン 写真コンテスト

2014年9月13日に久屋大通で
開催された「環境デーなごや
中央行事」にて、開催したところ、
56名の市民の方にご参加いた
だきました。

その模様をご紹介します。



こんなにたくさんの作品が集まりました。
応募していただいた皆様、ありがとうございました。

発行：名古屋市環境局
お問い合わせ：052-972-2692
平成27年3月発行